

県民、事業者、市町村、県等の協働による景観づくり

千葉県景観シンポジウム

平成20年10月17日(金) 13:00~16:00 [開場12:30~]

千葉県教育会館大ホール (千葉市中央区中央 4-13-10)

(JR千葉駅下車 徒歩15分、 JR本千葉駅下車 徒歩10分)

定員：500名 (申込先着順・参加無料)

当日は、手話通訳の対応があります。

印旛沼

主なプログラム

■景観づくり地域活動団体等の認定書授与式

■基調講演 「これからの地域の景観づくり」

北原 理雄 氏 (千葉大学大学院工学研究科教授)

■景観づくりの取組の事例発表

坂本 好央 氏 (NPO 法人 久留里フィールドミュージアム 代表)

下田 祥裕 氏 (NPO 法人 K A O (カオ) の会 理事・事務局長)

前田 英寿 氏 (柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK) 副センター長)

野村 勝彦 氏 (我孫子市 都市部 都市計画課 景観推進室 主任)

申し込み方法 チラシの裏面の参加申込書に必要事項を記入の上 FAXするか、メール又は、はがきに氏名、勤務先・所属団体、連絡先を明記し下記までお申し込み下さい。

申し込み締切 10月3日(金)



【お申し込み・お問合せ先】

千葉県県土整備部公園緑地課景観づくり推進室

〒260-8667 千葉市中央区市場町 1-1

TEL : 043-223-3998 FAX : 043-222-6447 E-mail : keikan2@mz.pref.chiba.lg.jp

景観シンポジウムの開催の趣旨

千葉県には、美しい海岸線や、里山・里海、歴史的な街並みなどの素晴らしい景観がたくさんあります。そこで、県では、この4月に「千葉県良好な景観の形成の推進に関する条例」を施行して、景観づくりの担い手の育成や、県民とNPO、市町村などと連携、協働した取組を進めています。是非、多くの方々に参加していただき、地域に根ざした景観づくりの輪を広げていきたいと考えています。

出演者等のプロフィール

基調講演者

北原 理雄氏 (千葉大学大学院工学研究科教授)

神奈川県出身。東京大学大学院博士課程修了・工学博士。主な研究テーマは、都市デザイン、都市景観計画、市街地活性化、地区環境整備等。県内各地で、地域と連携した景観づくり、地域づくりに取り組む。県との関わりは、千葉県景観審議会会長、千葉県屋外広告物審議会会長、千葉県建築文化賞選考委員会委員長など。

事例発表団体

坂本 好央氏 (NPO 法人 久留里フィールドミュージアム 代表)

久留里固有の緑あふれる自然と歴史・文化・町並みなどの地域資源を活かし、地域の景観保全及び経済活性化を目指すまちづくり構想の実現に向け活動している。

下田 祥裕氏 (NPO 法人 KAO (カオ) の会 理事・事務局長)

東武鎌ヶ谷駅東口駅前広場と民間所有地の一体整備のために中心的な役割を担う。現在は、駅前広場と民地内の施設を一元管理するなど、「駅前を核としたまちづくり活動」を展開している。

前田 英寿氏 (柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK) 副センター長)

柏市柏の葉地域を中心に市民、行政、大学、NPO、企業が協働する場として2006年11月つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅前に開設。研究、教育、実験、交流など様々なまちづくり活動を展開している。

野村 勝彦氏 (我孫子市 都市部 都市計画課 景観推進室 主任)

景観法に基づく「景観行政団体」。「鳥にやさしい、暮らしを彩る景観づくり・あびこ」～“水と緑の縁どり”と“人々の営み”が共生する景観の形成～を景観形成の目標とし、景観行政に対して積極的に取組を進めている。

※参加をご希望の方は、お申し込み先に下記の必要事項を記入のうえ、郵送、FAX、または電子メールでお申し込みください。

千葉県景観シンポジウム参加申込書

FAX送付先：043-222-6447 E-Mail送信先：keikan2@mz.pref.chiba.lg.jp

申込年月日 平成 年 月 日

ふりがな氏	
勤務先又は所属団体	
連絡先	
住所	〒 -
電話番号 (携帯でも可)	() -
メールアドレス (ある場合のみ)	

※なお、ご記入いただいた個人情報は、当シンポジウムの申し込みのためだけに使用し、その他の目的に利用したり第三者へ提供はいたしません。